

西市で生活して良かった」と思っていただけのように、真に豊かな加西市とするための道のりとご理解いただきたいと存じます。

## 行政はサービス産業

お客様である市民・納税者に満足・納得してもらえるよう、市長は自治体の経営者として、広い視野と長期的ビジョンに立って市役所の舵取りを行い、質の高い市民サービスを低コストでタイムリーに提供できるよう努めなければなりません。

今回の初登庁の際、私は、市職員に、「チャレンジする市役所」にしようと訓示しました。業務に取り組むのに、期限を区切り、できない理由を挙げるのではなくできる方法を考え、新しい課題にも積極的に取り組む姿勢を求めたところです。

やればできるという自信、仕事をやり遂げることの達成感、市民から感謝される喜び、職務を通して市民や他の職員と協働し共感すること、仕事を通して自己実現することが大切です。

市長一人のできる改革は限られています。市民の支持をいただき、職員の力を結集し、議会の賛同も得てこそ、大きな改革の成果を得られるものと認識しております。

一期目の私のスタンスもそうでしたが、選挙での立場の相違を超越して、市民のため、加西市の将来のために、議会とは大きな心で誠実に向き合います。各方面からのご意見を謙虚に拝聴しつつ、議会とは適度の緊張関係の中にも建設的な意見交換を重ねながら、勇気と信念を持って決断し、公正公平な市政運営に努める所存です。

## 5つの課題

一つは、採用問題の真相究明とそのための第三者委員会の設置、市民への十分な説明です。

二点目は、より透明性が高く、合理的な採用方法の確立です。

三点目は、市長と議会が意見交換できるオープンな場として、(仮称)市政懇談会を設置すること。

四点目は、市役所内外の連絡・調整を密に遺漏なく行うために、(仮称)加西市参与を設置すること。

五点目は、公務員の守秘義務など、コンプライアンス体制の強化・徹底です。

詳細は加西市WEBサイトに全文掲載。



6月19日。玄関前で初登庁のセレモニーが行われ、職員より花束を受け取る。



6月18日。当選証書を授与され、決意を新たにしている中川市長。



6月18日。当選証書授与のあと、その足で議長、副議長に挨拶。

## 経営改革委員の公募

加西市経営改革委員会は、民間の発想と市民参画により「加西市再生」の方策等を考え、提言する市長の諮問機関です。今年度も活動を再開するにあたり、新委員の公募を行います。加西市を放っておけないと思われる意識の高い皆様のご応募をお待ちしています。

**募集枠：**5名程度

**公募期間：**7月16日(月)～8月6日(月)

**会議内容：**概ね月1回、平日夜に2時間ほど

**応募方法：**E-mail、FAX、手紙にて『私が考える加西市の行財政改革』についてA4用紙1枚程度に記入のうえ、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号(携帯可)、FAX番号、E-mailアドレス(お持ちの方)を明記のうえ応募してください。応募用紙は加西市WEBサイトからダウンロードできます。

**事務局：**加西市役所 経営戦略室 ☎@8700 FAX@1800

〒675-2395 兵庫県加西市北条町横尾1000

メールアドレス keiei@city.kasai.hyogo.jp